

児童生徒の社会生活や家庭生活に必要な知識・技能や態度を育てるとともに、将来一人としての自立をめざして日々の教育活動を行っています。将来の社会生活に向けてどのような力が育っているか、またこれからどのような育ちが必要かなどの確認をしながら、各部でキャンプや宿泊学習を計画し、それぞれの発達段階に応じて課題を設定して取り組んでいます。

小学部 宿泊学習

【日常生活での自立をめざして】

毎年6月に、1年生から6年生まで小学部全員で「やまももの家」で宿泊しています。JRに乗ってイオン坂出まで夕食の材料を買い出しに行きます。一人一人買うものを決めたり、買い物の仕方を練習したり、JRの切符の買い方や電車に乗るときのマナーなど事前学習をしっかりと出かけます。今年度は、カレーライスや焼きそば、カップケーキを作りました。友達と一緒に風呂に入ったり花火をしたりして楽しんだ後は、広い和室に布団を敷いて寝ました。一つ一つの活動の中にも、個人個人の課題に沿って目標を設定し、日常生活で自立できる力を育てたいと考えています。



手順を確認しながら調理



友達と協力しておやつ作り



夕食の材料を分担して買い物

中学部 キャンプ大会

【集団生活での自立をめざして】

中学部のキャンプ大会は、野外活動を楽しむこと、自分の役割を果たしながら仲間と協力することをねらいとしています。野外炊事やキャンドルサービス等、主な活動は縦割りのグループで行います。総合的な学習の時間を使って事前学習を行い、夕食のメニューやキャンドルサービスのスタンプの内容、役割分担等は、3年生のリーダーが司会を務め、全員の意見を聞いて話し合いで決定します。買い物や調理の計画を立て、調理の試作やスタンプの練習をして、当日は、自信をもって進んで行動できるようにしています。どのグループも、3年生を中心に声をかけ合って活動し、団結を高めることができました。



グループで確認して買い物



自分の役割を果たして鍋作り



得意を活かしたスタンプの披露



観音寺市一の宮公園海水浴場

高等部 キャンプ

【社会生活での自立をめざして】

1年生と2、3年生で目的を変えて取り組んでいます。1日目は日中活動として校外学習に出かけます。1年生は買い物、調理といったキャンプの基本的な活動を設定し、3学年全員分の夕食(カレー)を作ります。行き先や調理する物が決められている中で、行き方や買い物の分担、基本的な調理の仕方などを身に付けることが目的です。2、3年生は、iPadや自分たちが持っているスマートフォンなどを使って、行き先も自分たちで考え、行き方を調べ、決められた時間までに学校に戻ってくるような計画を立てる活動を設定します。これは、これまでの経験を基に、生徒たちが卒業後の社会生活の中で自分の目的に応じて様々な所へ移動でき、計画的に活動できるようになることが目的です。2日目は、府中湖でのカヌー教室を行います。これは、地域資源の活用や地域とのかかわりを目的としながら、余暇活動の一環として取り組んでいます。このように、「社会生活での自立」をめざして活動ごとに目的を設定しながら、様々な活動に取り組んでいます。



役割分担・協力して夕食作り



府中湖でカヌー体験



企画・運営も自分たちで取り組むスタンプ